



発行：自衛隊山梨地方協力本部 甲府市丸の内1-1-18甲府合同庁舎  
☎ 055-253-1591

山梨地本公式



## 防衛大学校と防衛医科大学校を紹介

防衛医科大学校は、医師である幹部自衛官（医官）を養成する6年制の「医学科」と保健師・看護師である幹部自衛官（看護官）を養成する4年制の「看護学科」があります。

医学科は卒業時に学士（医学）の学位が授与され、看護学科も同様に卒業時に学士（看護学）の学位が授与されます。なお、医学科の学士は修士に相当します。

両学科は医師・看護師になるのに必要な教育を受ける他、訓練を通じて将来幹部自衛官となるために必要な知識や技能についても教育を受けます。

### 防衛医科 大学校

防衛大学校は、幹部自衛官を育成する大学教育機関です。一般大学と同じ4年制で卒業時には専攻に応じた学士の学位が授与されます。専攻は人文・社会科学の分野に3つの学科、理工学等の分野に11の学科があります。加えて、戦史や国防論等の防衛学を学ぶことができます。

### 防衛大学校



## 防衛大学校 & 防衛医科大学校の魅力



**金銭を気にせず学業に専念できる環境が整っています。**全寮制で被服・食事等は貸与又は支給され、入学金・授業料の納入はありません。それどころか、特別職国家公務員の身分となり学生手当として毎月約12万円が支給されます。

**かけがえのない仲間を得ることが出来ます。**寮生活を共にすることによって他では得られない信頼関係が生まれます。加えて、全学生が参加する様々な行事・訓練を通じて絆を深め合うことが出来ます。さらに、クラブ活動を通じてより深い絆を得ることも出来ます。

**修士や博士を目指せる確かな進路があります。**防衛大学校を卒業後、部隊等の勤務を経て、試験等の選考により一般の大学院に相当する「研究科」や一般の大学院（東京工業大学・慶應大学等）にも無料で進学することが出来ます。そして、より専門性を求める人は博士まで目指すことも出来ます。

防衛医科大学校を卒業後、病院等での勤務を経て、毎年20人弱が「医学研究科」に進み博士を目指しています。また、他大学（北海道大学・東京女子大学等）に進み博士を目指す道もあります。



このように、防衛省の大学校には一般の大学と違う**魅力**があります。少しでも興味を持たれた方は、ぜひお問合せください☆

### 現在募集中の入隊コースです

<p><b>一般曹候補生</b> 各部隊の中核となる自衛官を育成！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■資格：18歳以上33歳未満の者</li> <li>■受付期間：7月1日～9月5日まで</li> <li>■1次試験日：9月15日～24日（いずれか1日を指定）</li> </ul>	<p><b>航空学生</b> 大空で活躍する自衛官を育成！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■資格：海/18歳以上23歳未満の者 空/18歳以上21歳未満の者</li> <li>■受付期間：7月1日～9月7日まで</li> <li>■1次試験日：9月18日</li> </ul>	<p><b>防衛大学校</b> 世界に通用する国防のリーダーを育てる！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■資格：18歳以上21歳未満の者</li> <li>■受付期間：7月1日～10月18日まで</li> <li>■1次試験日：10月28日</li> <li>※他に推薦・総合選抜入試あり</li> </ul>	<p><b>防衛医科大学校医学科</b> 平和に貢献する「医療」を学ぶ！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■資格：18歳以上21歳未満の者</li> <li>■受付期間：7月1日～10月11日まで</li> <li>■1次試験日：10月21日</li> </ul>	<p><b>防衛医科大学校看護学科</b> 強く優しい「看護」を学ぶ！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■資格：18歳以上21歳未満の者</li> <li>■受付期間：7月1日～10月4日まで</li> <li>■1次試験日：10月14日</li> </ul>	<p><b>自衛官候補生</b> 本教に将来を選択できる任期制自衛官</p> <p>3ヶ月教育期間を含め、陸上は約2年、海上及び航空は約3年を1任期として勤務する任期制の隊員のことで、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■資格：18歳以上33歳未満の方</li> <li>※365日随時募集しています！</li> </ul>
--	--	--	---	---	--

【お問合せ先】山梨地方協力本部：055-253-1591 大月地域事務所：0554-22-1298  
甲府募集案内所：055-228-6427 同巨摩地区担当：055-283-5150【HP】<https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/>



発行：自衛隊山梨地方協力本部 甲府市丸の内1-1-18甲府合同庁舎  
☎ 055-253-1591

## 山梨県出身学生の声 紹介



防衛医科大学校1年  
土屋 美桜

### 01. 入校の動機は？

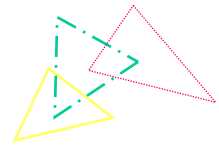
もともと、看護師になりたいくて看護系の大学を探していた時に、防衛医科大学校を見つけました。防衛医科大学校について調べていくうちに、たくさんの魅力があり、充実した4年間を送れると思ったので目指すことにしました。

### 02. 入校して感じたことは？

最初の1ヵ月間は時間に追われ、とても大変でしたが、対番の先輩や同室の同期のおかげで、なんとかここまで来ました。また、防衛医科大学校にはとても素敵な先輩方がたくさんいることを入校して感じました。対番(※)の先輩や部活の先輩、同じ中隊の先輩等、たくさんの素敵な先輩方は私の憧れの存在です。  
※対番 第1学年が円滑に生活に慣れるよう、主に第2学年がマンツーマンで教育係となり親身に助言等を行うもの。

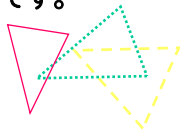
### 03. 受験生に向けてメッセージ

防衛医科大学校は訓練等もあり、他の大学では経験できないこともたくさん経験できます。もちろん、大変なこともあります。同期との絆はその分深まります。防衛医科大学校で過ごす4年間は一生の宝になると思うので、ぜひ防衛医科大学校を受験して下さい。



### 01. 入校の動機は？

私は、2011年に起きた東日本大震災で「甚大な被害を受けた人々を救う自衛官」に憧れを抱き、いつか自分も「人のため国のために活躍できる幹部自衛官」になりたいと思ったからです。



### 02. 入校して感じたことは？

日々物事を決められた時間内に効率よく丁寧にそして諦めずにできるかが大切と感じました。時には出来ていないと厳しい指導を受けて辛く感じ、泣きそうになることもあります。同期と切磋琢磨して達成出来た時、何事にも代えられないくらい嬉しいです。

### 03. 受験生に向けてのメッセージ

大変な生活ではありますが、充実した日々を送ることができます。防衛大学校で培われた4年間は必ず今後の人生に素晴らしいものを与えてくれると感じています。共に幹部自衛官となり頑張ってくださいませ。



防衛大学校1年  
原田 環



7月22日(土)に、FUGATEWAY(富士吉田市)で行われたADVENTURE SUMMIT2023において広報活動を行いました。このイベントは国内外を代表するアウトドアブランド約30社が集まり、山梨県の大自然とアウトドアの「たのしい」をぜひ詰め込んだお祭りでした！

計器の説明を受けながらパイロット気分を味わえるので、老若男女問わず人気の展示となりました。また、車両展示や南極の氷展示を行い多くの皆様へ、自衛隊の活動の一端を知っていただく機会となりました。山梨地本では、今後も各種イベントで広報活動を行いますのでSNSのフォローをお願いいたします！



県内各地で  
広報活動実施

